科目ナンバリング										
授業科目名 <英訳>	情報基礎演習 [工学部] (工業化学科) Practice of Basic Informatics (Faculty of Engineering) [Industrial Chemistry]				担当者所属 職名・氏名	工学研究科 工学研究科 工学研究科 工学研究科	助教 准教授 准教授 講師	笛野 博之 木村 祐 谷口 貴志 小島 広之		
群	情報学科目群			分野(分類)	(基礎)			使用言語	日本語	
旧群		単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習 (対面授業科目)			
開講年度・ 開講期	2025・前期		曜時限	火3/火4		配当学年	主として1回生	対象学生	理系向	
【授業の概要・目的】										
本演習では、パーソナルコンピュータ (PC) の基本的な使用法 (Windowsシステム・UNIXシステム) を初めとして、電子メール、テキストエディタやLaTeXによる文章作成、HTMLタグ、gnuplotによるグラフ作成、Octave・MAPLEによるプログラミング、Word・Excel・PowerPointによる資料作成などについて、教育コンピュータシステムのPC端末を用いた演習を行なう。										
【到達目標】										
コンピュータの基本的な使用方法に習熟し、コンピュータによる文章作成、情報検索、プログラミングなどのコンピュータリテラシーを身に付ける。										
【授業計画と内容】										
以下の項目について、1項目当たり1～2回の演習を行なう。										
1. 計算機の基本的な使用法：PC端末の起動と終了 (Windowsシステム・UNIXシステム)、ログインとログアウトなど、最も基本的な使い方についての演習を行う。また、パスワードの変更など、PC端末を使用する上での注意事項を述べ、それについての演習を行う。										
2. 電子メールと情報検索：電子メールの設定を行うと共に、電子メールの送受信方法、署名や添付ファイルの扱い方についての演習を行う。また、インターネットを活用した情報検索 (蔵書検索、文献 (電子ジャーナル) や特許の検索など。図書担当者による情報検索講義を含む。) についての演習を行う。										
3. UNIXシステムの基礎：UNIXシステムを利用する上で重要な、X Window、ファイルシステム、およびシェル操作についての演習を行う。										
4. WEBブラウザとHTML：HTML、XHTML、およびCSSの基本について解説し、ウェブサイト (ホームページ) 作成についての演習を行う。										
5. プログラミング基礎：Octaveによる数値計算、プログラミングや、MAPLEによる数式処理、数値計算、プログラミングについての演習を行う。										
6. グラフ作成：gnuplotによる数値計算、グラフ作成についての演習を行う。										
7. Excel演習：Excelによる表計算、統計解析、およびグラフ作成についての演習を行う。										
8. 文書作成：テキストエディタEmacsの利用や、LaTeX、Wordによる文書作成方法についての演習を行う。										
----- 情報基礎演習 [工学部] (工業化学科) (2)へ続く -----										

情報基礎演習 [工学部] (工業化学科) (2)

9. PowerPoint演習 : PowerPointによるプレゼンテーション資料作成についての演習を行う。

【履修要件】

特になし

【成績評価の方法・観点】

講義計画に掲げる内容について、それぞれ習熟したことを演習中に提示する課題によって評価する。
試験は実施しない。

【教科書】

『情報基礎演習 (京都大学)』

【授業外学修 (予習・復習) 等】

教科書によって予習を行うこと。

【その他 (オフィスアワー等)】

【主要授業科目 (学部・学科名)】